

知床地区旅客船等安全対策等連絡会議（経緯等）

1. 構成員

<事業者>

道東観光(株)

(有)知床遊覧船

(株)まるみ

(有)丸は 宝来水産 (ゴジラ岩観光)

(有)ホワイトトリリー旭川 (ドルフィン)

(有)ヒットカラーテン (知床クルーザー観光船 FOX 号)

小田桐 清一 (ボンズホーム)

山本 泰寛 (イルカホテル)

(株)ノルドスターン

尾田建設(株) (はまなす観光)

(有)知床ネイチャークルーズ

大木 篤志

佐藤 晴子

清水端 昇

(有)浜星

<団体>

斜里第一漁業協同組合

羅臼漁業協同組合

<行政機関>

北海道運輸局

北海道運輸局北見運輸支局 【事務局】

北海道運輸局釧路運輸支局 【事務局】

紋別海上保安部網走海上保安署

根室海上保安部羅臼海上保安署

環境省釧路自然環境事務所

北海道網走支庁

北海道根室支庁

斜里町

羅臼町

<オブザーバー>

北海道警察北見方面本部斜里警察署

知床アウトドアガイドセンター

2. 経緯

平成 17 年 6 月 23 日 ポトピラベツ河口付近（知床岬から約 10km）で観光船が座礁。26 名が負傷する事故となった。

平成 17 年 7 月 1 日 カムイワッカ付近で使用されていない定置網用ロープをプロペラに巻き込み走行不能。

*上記 2 件の事故原因は、共に「運行基準図」に沿った運航がされておらず、基準経路よりかなり陸岸寄りを航行していたことによる。

平成 17 年 7 月 11 日以降 北海道運輸局の調査によると、基準航路を逸脱する等、運航管理規定に違反している船舶を確認。

平成 17 年 7 月 28 日 事故の再発防止と安全航路の維持を目的として、知床地区旅客船等安全対策等連絡会議を開催（第 1 回）。

平成 17 年 10 月 14 日 第 2 回会議。景勝地においては、岸から 30m～100m の距離を運航する内容の基準経路見直し案が提示。

平成 18 年 3 月 14 日 第 3 回会議。利用の心得等も参考とし、基準経路を策定。

平成 19 年 3 月 15 日 第 4 回会議。各機関から状況報告。

平成 20 年 3 月 18 日 第 5 回会議。今後大きな課題が生じない限り、連絡会議は一時休会。